

キャリア支援通信

～架け橋～

第2号

長良特別支援学校
キャリア支援部
令和3年5月24日

新年度も、2か月余りが過ぎました。まだコロナ禍における制約はあるものの、児童生徒の皆さんが元気に授業に臨む姿をうれしく思います。

第2号では、高等部のインターンシップと「個別の教育支援計画」の活用についてお知らせします。

高等部のインターンシップ

今回は、5月25日～27日の3日間、「パソコン寺子屋」にてリモートインターンシップを行う予定の高等部2年1組稲中琉真さんにインタビューしました。今回の実習先は、昨年度とは異なる場所で行い、新たな挑戦も考えているようです。

☆今回の実習先を選んだ理由を教えてください。

昨年度、総合的な探求の時間に、就労移行支援事業所について勉強しました。卒業後にいきなり就職するよりは、就職に必要なスキルを身に付けた後で社会に出ていった方がいいと思い、今回は就労移行支援の事業所を選びました。

☆今回の実習先で行う仕事内容を教えてください。

Word 文書処理技能認定試験に合格することを目標にしています。また、就労移行支援事業所の日課を体験し、リモートでのあいさつや報告・連絡・相談等、仕事で必要なコミュニケーションが取れることも実習の課題としています。

☆将来的に身に付けたいスキルや目指している資格などがあれば、教えてください。

将来的には、Excel 技能、パワーポイント、Word の技能、web デザインに係る資格を習得し、就職に生かしたいと考えています。

☆現在、実習に向けて学校で取り組んでいることは何ですか。

情報の授業で、Word 文書処理技能認定試験の過去問に挑戦したり、情報処理検定の過去問題に取り組んだりしています。



事前打合せの様子

☆最後に実習に向けた決意、意気込みを教えてください。

1, 2 日目はパソコン操作のスキルアップや検定問題に慣れ、最終日の3日目に実際の検定に挑戦出来たらいいと思っています。

「個別の教育支援計画」の活用について

当校の個人懇談では、「個別の教育支援計画」を基にして、担任と内容の確認・見直しを定期的に行っています。「個別の教育支援計画」は、教育、福祉、医療、労働等の関係機関が連携して一人一人のニーズに応じた支援を効果的に実施するための計画です。またこれらの関係機関等による連携協力体制で地域社会に生きる個人を支援していくための道具（ツール）でもあります。

校内で活用していくのはもちろんのこと、保護者の方の要望や必要に応じて、地域の関係機関との連携に使っていただくことも可能です。

ご要望または、ご不明な点等ございましたら、担任、各部のキャリア支援部担当（小：廣場、中：毛利、高：瀬戸、川上）までお知らせください。